

(1) 委託業務の実施状況及び施設等の利用状況

・利用許可

「とっとりバイオフィロンティアの設置及び管理に関する条例」、「とっとりバイオフィロンティア施設設備及び機器の開放及び管理に関する規則」に基づき、利用許可を行った。

1か月以上の実験室、居室、動物飼育室及びオープンラボの利用許可にあたっては、条例、規則及び「とっとりバイオフィロンティア入居審査要領」に基づき、入居者選定審査会において審査し、バイオフィロンティアの設置目的をより効果的に達成できると認められる者等に対し利用許可を行った。

審査委員：鳥取県商工労働部産業未来創造課長

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所研究員

公益財団法人鳥取県産業振興機構とっとりバイオフィロンティア施設長

入居者

オープンラボ		染色体工学共同研究拠点 鳥取大学染色体工学研究センター	H3年5月1日～
居室	301	公益財団法人鳥取バイオサイエンス振興会	H23年5月12日～
	302	株式会社 Trans Chromosomics	H27年4月1日～
	303	株式会社ジーピーシー研究所	H26年4月1日～R5年1月18日
	304	株式会社エボルブ・バイオセラピューティクス	R2年10月1日～R4年8月31日
サンキョウサポート株式会社		R4年11月1日～	
実験室	311	株式会社 Trans Chromosomics	H27年4月1日～
	31.2	株式会社エボルブ・バイオセラピューティクス	R2年10月1日～R4年8月31日
		公益財団法人鳥取バイオサイエンス振興会	R4年11月1日～
	313	株式会社 Trans Chromosomics	H30年8月15日～
314	株式会社ジーピーシー研究所	H24年4月2日～R5年1月18日	
動物飼育室	321	株式会社 Trans Chromosomics	H28年5月1日～
	322	鳥取大学染色体工学研究センター	R2年4月30日～
	323	株式会社 Trans Chromosomics	R2年7月1日～
	324	株式会社ジーピーシー研究所	H25年6月3日～R4年7月31日

○施設・開放機器等の利用状況

・施設利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実験室	4	4	4	4	4	3	3	4	4	3	3	3	43
居室	4	4	4	4	4	3	3	4	4	3	3	3	43
動物飼育室	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	40
オープンラボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
研修室（推進室利用分も含む）	16	19	23	16	31	29	9	10	10	22	28	14	227

・開放機器利用状況 (件数)

装置名	2,387	2,374	2,417	2,269	2,050	2,161	1,979	1,840	1,892	1,860	1,719	1,855	24,803
傾斜型バイオクリーンベンチ	184	167	175	105	100	150	204	174	163	157	175	128	1,882
安全キャビネット	67	78	68	46	6	29	21	5	15	31	22	10	398
オートクレーブ	16	17	29	23	15	14	23	12	17	18	17	18	219
倒立型蛍光顕微鏡	4		7			8	16	2	4	5	5		51
実体顕微鏡				10		3	1	3				6	23
オールインワン顕微鏡	68	73	80	57	29	26	20	22	33	38	41	61	548
インキュベータ顕微鏡					16	5	3	21	33	17	28	4	127
セルアナライザ	18	11	10	8	15	14	12	10	16	25	19	15	173
発光ライブセルイメージングシステム													
培養細胞リアルタイム発光計測装置	10	2	4			15	9		1	9	16	5	40
大型遠心分離機	6	4	6	8	5	6							66
超遠心分離機	1	3	7		1				1	1	4	3	21
小型冷却遠心機	2	6	9	7	9	8	6	3	8	6	8	6	78
化学発光・蛍光検出機	4	6	14	3	6	10	6	9	15	6			79
ゲル撮影装置									2				2
微量サンプル計測設備	4	3	5	2		7	4	5	6	3	1	17	57
分光光度計	21	9	9	4	4	3	1						51
冷却大型振とう培養器	3	1	6	22	1	6		3	2				44
冷却小型振とう培養器	1	3	7	5	3	2		4	4	6	4	2	41
大腸菌培養用インキュベーター													
多検体サンプル粉碎器													
ホモジナイザー	1												1
細胞粉碎装置		4	3	2	2	2	2	3	2				20
プレートリーダー-EnSight	12	4	4	3		1	3	3	3	1	3	1	38
リアルタイムPCR	11	15	21	31	35	16	25	43	32	42	31	21	323
PCRマシン	1		2					2	7				12
遺伝子抽出装置					1								2
遺伝子導入装置						1							2
共焦点顕微鏡	17	34	46	47	47	74	110	121	108	76	43	72	795
共焦点顕微鏡(解析専用)		2	1		1		2	10	1	1		2	20
染色体解析専用顕微鏡	31	26	38	34	25	26	48	46	21	21	17	17	348
染色体解析専用顕微鏡(解析専用)	29	15	32	13	6	24	21	20	18	13	19	31	241
ドラフトチャンバー	2	5	4	6	2	7	4	6	14	6	13	9	78
動物組織固定装置													
小型動物麻酔器													
密閉式自動固定包埋装置											4	2	6
パラフィン包埋ブロック作製装置											2	1	3
マイクローム		1									2	3	6
パラフィン溶融器											2	3	5
パラフィン伸展器		1									2	3	6
感染防止対策用クリオスタット	15	18	17	17	18	20	24	25	15	10	8	18	200
マイクロダイセクション			2	1									3
血液生化学分析機	1	2										7	10
バイオサンプル粉碎装置					2		2	2	1				7
生物顕微鏡(ティーピングヘッド付き)													
全自動万能型回転マイクローム(樹脂包埋機本対応)													
実験用器具自動洗浄機	3	1	2	5	3	5	4	3	2	3	2	2	35
乾熱滅菌乾燥機	4	8	7	1		1	1			1	1	1	25
高密度冷却CCDカメラ													
CO2インキュベーター	150	155	150	131	124	120	96	90	100	93	84	93	1,386
CO2インキュベーター(一時利用専用)			2	2		22	10	2	15		26	10	89
細胞保存用液体窒素タンク	150	155	150	155	143	120	131	150	155	155	140	156	1,760
薬用冷蔵ショーケース	501	496	480	480	465	450	338	290	279	279	252	291	4,601
超低温フリーザー	450	434	420	434	396	502	359	300	321	341	308	341	4,606
薬用保冷库	390	403	380	380	353	374	382	360	385	403	336	403	4,569
薬品冷蔵庫	150	155	150	155	155	30	31	30	31	31	28	31	877
プログラムフリーザー													
スーパーエレクトロポレーター								1					1
蛍光実体顕微鏡													
バイオメディカルフリーザー	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730

※推進室の利用分(無料分)の回数を含む集計

・開放機器利用状況（時間）

開放機器(利用時間)＜有料のみ＞	2,559	2,308	2,617	2,263	2,145	2,504	2,244	2,425	2,606	2,239	2,448	1,931	28,289
傾斜型バイオクリーンベンチ	268	221	240	151	162	210	289	251	249	237	247	194	2,729
安全キャビネット	102	117	94	83	7	64	44	15	19	53	55	20	673
オートクレーブ	4	15	67	41	13	25	30		5	26	16	11	253
倒立型蛍光顕微鏡	5		8			8	16	2	4	6	5		54
実体顕微鏡				28		9	3	11				19	70
オールインワン顕微鏡	105	82	91	88	33	32	26	27	36	48	42	98	688
インキュベータ顕微鏡					206	64	13	409	744	318	672	23	2,449
セルアナライザ	20	16	12	8	19	19	13	22	28	57	61	43	318
発光ライブセルイメージングシステム													
培養細胞リアルタイム発光計測装置	201	33	88			304	180						806
大型遠心分離機	14	8	14	12	11	16			2	20	28	8	133
超遠心分離機	3	15	64		9				2	1	12	8	114
小型冷却遠心機	2	6	9	6	8	11	6	1	12	6	8	3	78
化学発光・蛍光検出機	4	6	15	3	7	12	8	11	16	10			92
ゲル撮影装置													
微量サンプル計測設備	4	3	6	2		7	4	6	6	3	1	17	59
分光光度計	17	9	9	4	3	3	1						46
冷却大型揺とう培養器	3	1	6	22	1	6		3	2				44
冷却小型揺とう培養器	1	2	7	4	3	2		3	4	4	4	2	36
大腸菌培養用インキュベーター													
多検体サンプル粉砕器													
ホモジナイザー	1												1
細胞粉砕装置		5	4	2	2	3	3	5	2				26
プレートリーダー-EnSight	20	6	9	3		1	3	3	3	1	1		50
リアルタイムPCR	31	35	84	81	100	51	73	144	98	117	102	77	993
PCRマシン	4		6					4	1				15
遺伝子抽出装置													
遺伝子導入装置					1	1							2
共焦点顕微鏡	42	76	116	115	115	167	217	282	233	202	105	145	1,815
共焦点顕微鏡(解析専用)		5	2		2		2	22	2	1		3	39
染色体解析専用顕微鏡	119	85	111	123	76	79	127	172	72	62	59	61	1,146
染色体解析専用顕微鏡(解析専用)	70	36	74	23	11	46	36	40	26	30	44	66	502
ドラフトチャンバー	10	17	18	22	6	21	16	18	44	14	34	33	253
動物組織固定装置													
小型動物麻酔器													
密閉式自動固定包埋装置											40	20	60
パラフィン包埋ブロック作製装置											9	6	15
マイクローム		3									4	10	17
パラフィン溶融器											2	3	5
パラフィン伸張器		3									4	10	17
感染防止対策用クリオスタット	39	34	39	45	49	49	81	48	32	27	19	50	512
マイクロダイセクション			3	2									5
血液生化学分析機	1	2										6	9
バイオサンプル粉砕装置					2		2	2	1				7
生物顕微鏡(ティーティングヘッド付き)													
全自動万能型回転マイクローム(樹脂包埋専用本対応)													
実験用器具自動洗浄機	4	2	2	8	4	5	4	3	2	3	2	2	41
乾熱滅菌乾燥機	4	8	7	1		1				1	1		23
高感度冷却CCDカメラ													
CO2インキュベーター	150	155	150	131	124	120	96	80	100	93	84	93	1,386
CO2インキュベーター(一時利用専用)			2	2		22	10				3		39
細胞保存用液体窒素タンク	150	155	150	155	143	120	131	150	155	155	140	156	1,760
薬用冷蔵ショーケース	381	372	360	356	341	330	245	200	186	186	168	186	3,311
超低温フリーザー	420	403	390	403	365	472	328	270	290	310	280	310	4,241
薬用保冷库	150	155	150	142	105	134	134	120	137	155	112	155	1,649
薬品冷蔵庫	150	155	150	155	155	30	31	30	31	31	28	31	977
プログラムフリーザー													
スーパーエレクトロポレーター								1					1
蛍光実体顕微鏡													
バイオメディカルフリーザー	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730

※利用時間については利用料金に反映するため、推進室が利用した時間（無料分）は除き、有料部分のみを集計

○各種委員会・部会及び連絡会の実施

月	各種委員会・部会・ ミーティング	産学官関係	その他行事等
4	TBF 推進室会議 (4/6)	鳥大先進医療 センター定例 会 (4/25)	遺伝子組換え実験教育訓練(4/18;1名) 動物実験教育訓練(4/18;3名、4/26;1名)
5	TBF 推進室会議 (5/11) 利用者講習会打合せ (5/12)	鳥大先進医療 センター定例 会 (5/30)	動物実験教育訓練(5/20;1名 5/30;2名) 人材育成セミナー (5/24) 職場巡視① (5/25) 入居企業ヒアリング (5/25-26) 国立大学法人動物実験施設協議会総会 (5/27)
6	化学物質管理委員会① (6/1) TBF 推進室会議 (6/6)	鳥大先進医療 センター定例 会 (6/27)	化学物質セミナー (安全衛生教育) (6/1、6/29) 入居企業ヒアリング (6/3) 人材育成セミナー (6/13、6/28) 職員研修 (6/23)
7	管理・事務部会 (7/4) TBF 推進室会議 (7/6) MEDISO (三菱総研) 打合せ (7/7、 7/27) 米子東高等学校支援打合せ (7/14) 県協議 (7/26)	鳥大先進医療 センター定例 会 (7/25)	動物実験教育訓練 (7/6;1名) ファーマラボ EXPO 東京出展 (7/13-15) 人材育成セミナー (7/21、26)
8	TBF 推進室会議 (8/4) 室内ミーティング (8/18、8/29)	鳥大先進医療 センター定例 会 (8/29)	人材育成セミナー (8/1、8/4、8/18) 展示会装飾業者審査会 (8/25)
9	TBF 推進室会議 (9/5) 部会ミーティング (9/12) 事業化支援部会 (9/30)	鳥大先進医療 センター定例 会 (9/26)	監査委員事務局監査 (書面) (9/6) とっとり県民の日フェア パネル展示 (9/10-12) 人材育成セミナー (9/7、9/8、9/14、 9/18-19、9/28) 職場巡視② (9/14)
10	TBF 推進室会議 (10/4) 化学物質委員会② (10/6)	鳥大先進医療 センター定例 会 (10/24)	Bio Japan 2022 出展 (10/12-14) 入居審査会 (追加募集) (10/12)
11	TBF 推進室会議 (11/9)	鳥大先進医療 センター定例 会 (11/21)	入居者セミナー (MEDISO 共催セミナー) (11/1) 指定管理中間評価・指名指定審査(11/2) 米子東高土曜体験学習 (11/3) 県本監査 (11/8) 日本抗体学会 (11/26-27)

12	TBF 推進室会議 (12/6) バイオ支援関連協議会 (12/20) 中海テレビ取材打合せ (12/23)	—	入居審査会 (12/13) 湯梨浜学園校外学習受入れ (12/14)
13	TBF 推進室会議 (1/6) バイオ関連協議 (1/17) バイオコミュニティ連絡会 (1/23) 動物実験規則関連協議 (1/26)	—	中海テレビ取材 (1/18、放映 1/28) 人材育成セミナー (1/11、1/18) 動物・遺伝子組換え実験安全委員会合同 開催 (1/20) 職場巡視③ (1/23)
14	化学物質管理委員会③ (2/1) TBF 推進室会議 (2/6) 事業運営委員会 (2/10) 室内ミーティング (2/13、2/22)	鳥大先進医療 センター定例 会 (2/20)	インダストリーMIX 室長講演 (2/9) ファーマラボ大阪出展社説明会 (2/14) 動物実験委員向け教育訓練 (2/15) 米子東高 SSH 研究成果発表会 (2/16) 機器セミナー (2/16、2/17) 人材育成セミナー (2/28) 中海テレビインタビュー出演 (2/28)
15	TBF 推進室会議 (3/6)	鳥大先進医療 センター定例 会 (3/27)	人材育成セミナー (3/2、3/9、3/16) ファーマラボ大阪出展 (3/8/10) 科学ワークショップ (3/28)

○施設管理の状況

a 開館時間・休館日の状況

休館日は、土曜日及び日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）とし、開館時間は、休館日を除く日の9時から17時までとした。

b 個人情報の管理体制

公益財団法人鳥取県産業振興機構個人情報取扱規程（平成24年4月施行）により、個人情報が適切に保護されるよう配慮するとともに、業務上知り得た情報の漏えい及び目的外使用が生じないよう厳正な管理を行った。

c 情報公開

施設の管理運営に係る情報公開は、公益財団法人鳥取県産業振興機構情報公開規程（平成24年4月施行）により、適切に処理した。

また、機構のホームページにより事業計画や収支計算書等を公開するとともに、とっとりバイオフロンティアのホームページに利用料金等の施設利用に必要な情報を公開した。

d 保険への加入、点検・保守、警備、清掃等業務について

保険については、施設内での事故や火災に備え、賠償責任保険および火災保険へ加入した。

また、高校生向けの科学ワークショップ主催側として、受講者に対しレクレーション賠償責

任保険および障害総合保険に加入した。

性質上職員が処理することが困難であり専門性が高い特殊技術を必要とする点検・保守業務、また施設の安全・衛生を保つ警備や清掃業務等、利用者へ業務の質を高め経費の効率化及び利用者へのサービスの向上が期待できる業務については、外部委託により実施した。

以下の賠償保険、機器火災保険等に加入した。

(単位：円)

保険種類	選定方法	予算額	決算額	随契理由	備考
賠償責任保険	随意契約	35,000	31,670	契約金額が20万円未満のため(1者見積)	事業活動全般の施設・業務遂行におけるリスクが発生した場合の対人・対物が補償されるもの
火災保険	随意契約	485,000	472,000	契約金額が50万円未満のため(2者見積)	JST 機器に係る通常の火災保険等、その他不測かつ突発的な事故等が補償されるもの
障害総合保険	随意契約	33,000	5,440	契約の性質又は目的が競争入札に適しない為	人材育成セミナーの一環として科学ワークショップを開催するに当り、事故・ケガに備え加入したもの
レジャー賠償責任保険	随意契約	7,000	1,000		

以下の点検・保守業務については外部委託を行い、異常が発見された場合はその都度、修繕を実施した。

(単位：円)

業務名	選定方法	点検回数等	予算額	決算額	期間
自家用電気工作物保守	入札	年6回 (4月, 6月, 8月, 10月, 12月, 2月)	284,000	280,692	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
消防設備保守点検	随意契約	機器点検 年2回 (9月, 3月) 総合点検 年1回(9月)	146,740	146,740	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
冷暖房機器点検	入札	年2回 (7月, 1月)	594,000	594,000	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
換気設備点検	入札	年2回 (7月, 1月)	880,000	880,000	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日

自家用発電設備 点検	入札	年2回 (5月, 11月)	250,800	250,800	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
作業環境測定	入札	年2回 (4月, 10月)	418,000	418,000	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
実験用排水モニターシステム点検	入札	年12回 通常+1年 点検(4月) 通常+分析点検(5 月, 8月, 11月, 2 月) 通常点検(6月, 7 月, 9月, 10月, 12 月, 1月, 3月)	825,000	825,000	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
昇降機設備点検	随意 契約	24H 監視 (現場点検は年4回 (5月, 8月, 11月, 2月)	831,600	831,600	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
加圧給水ポンプ 保守点検	随意 契約	年1回(9月)	55,000	55,000	平成31年4月1日 ~令和6年3月31日
シャッター設備 点検	県 委託	年1回			

- ・とっとりバイオフロンティアの外壁が一部破損した箇所があったが、落下する危険性は低く、応急処置として、クラック部分にシーリング材を充填し、落下及び劣化防止を行った。
- ・3階311実験室に設置しているエアコン室外機のモニター数値に異常値が確認されが、部品の経年劣化によるものであり、部品交換を行った。
- ・令和3年度にとっとりバイオフロンティア3階階段室から屋上かけて雨漏りが発生し、内壁にもシミが大きく広がっていた。県との協議により、令和4年度に階段室・屋上の防水改修工事を実施した。
- ・その他のPBX交換機・配線・電話機等の設備保守管理、警報監視装置保守、自動体外式除細動器、放送設備保守点検、トイレ呼出装置については異常なかった。

以下の保安警備業務については、外部委託を行った。

(単位：円)

業務名	選定方法	予算額	決算額	期間	随契理由
保安警備業務 (防犯・火災)	入札	389,400	389,400	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	

以下の清掃等の業務については、外部委託を行った。

(単位：円)

業務名	選定方法	予算額	契約単価	決算額	期間	随契理由
一般廃棄物収集・処理業務	随意契約	84,000	可燃物 処理1kg 19円 運搬800円/回 不燃物 処理1kg 17円 運搬1,300円/円	70,048	平成26年 4月1日～	契約金額が20万円未満のため(1者見積)
清掃業務	入札	1,821,600	月額 149,040円	1,821,600	平成31年 4月1日～	
産業廃棄物収集・処理業務	随意契約	360,000	感染性廃棄物 20ℓペール缶 2,000円 50ℓペール缶 4,500円 45ℓ段ボール箱 2,500円 非感染性 廃棄物 廃プラ 45ℓビニール袋 800円 有機廃液 難燃性 20ℓポリ容器 1ℓ 100円 有機廃液 可燃性 20ℓポリ容器 1ℓ 100円 ハロゲン廃液 20ℓポリ容器 1ℓ 100円	240,570	平成31年 4月1日～	契約金額が20万円未満のため(1者見積)
白衣洗浄業務	随意契約	360,000	白衣 ナイロン 230円/枚 綿 450円/枚 ジャンパー 800円/枚	228,525	平成26年 4月1日～	契約金額が20万円未満のため(1者見積)

以下の情報発信、ホームページ等の保守管理については、制作業者に委託を行った。(単位：円)

業務名	選定方法	予算額	決算額	期間	随契理由
HP ホスティング	随意契約	103,400	103,400	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	HPの委託先である必要があるため (1者見積)
機器予約システムサーバー管理	随意契約	228,800	228,800	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	機器予約システムの委託先である必要があるため(1者見積)

e リース契約等について

業務で使用する物品や公用車のリース契約等を行った。

(単位：円)

リース物件	選定方法	予算額	決算額	リース期間	備考
PC 7台	随意契約	252,720	252,720	平成31年4月1日 ～平成5年3月31日	職員用 リース
PC 1台	随意契約	47,520	47,520	令和3年3月1日 ～令和6年3月31日	職員用 リース
ノートPC 1台	随意契約	81,840	81,840	令和4年4月1日 ～令和6年3月31日	入退出キャリア用 リース
ノートPC 2台	随意契約	61,380	61,380	令和2年7月1日 ～令和6年3月31日	共用 リース
複写機	入札	75,240	75,240	令和2年4月1日 ～令和6年3月31日	リース
公用車	随意契約	366,960	366,960	平成31年4月9日 ～令和6年4月8日	リース

f 動物実験管理について

動物飼育器材の準備業務を委託契約している業者や器材洗浄等の業務にかかる設備の使用について合意提携をしている鳥取大学・動物実験施設と連絡調整を行い、円滑に実験実施ができるよう努めた。また利用者からの飼育器材準備に関する突発的な要望に対しても極力対応できる体制をとり、適正な実験となるよう支援した。

g 化学物質の管理について

とっとりバイオフィロンティアの管理運営に関する協定書(以下「協定書」という。)に基づきとっとりバイオフィロンティア化学物質管規則(平成31年4月1日施行)を定め、実験、施設管理で必要となるキシレン、メタノールなどの薬品・有害物については、施錠してある倉庫内の薬品庫に保管し、使用時には受払簿に記載・確認し、厳重に管理した。

職場巡視・化学物質管理委員会の実施等、入居企業・開放実験室利用者への化学物質の取扱

い及び実験環境の整備推進を行った。

h 実験機器の管理について

実験機器については、法定保守点検のほか、日常点検・定期点検を行い、不調等が確認された場合、設置業者またはメーカーによる修繕の対応を行った。また、実験機器ごとに SOP（標準作業手順書）の作成を行った。令和4年度は、9機種の機器更新（県予算）が実施された。

(保守・修繕 対応状況)

日付	機器名	内容	対応結果	費用<税込 > (円)
5月10日	セルアナライザ	不具合による修繕	部品交換・調整作業	年間保守契約内
5月24日	リアルタイムPCR	不具合による修繕	部品交換・調整作業	367,620
6月14日 ～16日	共焦点顕微鏡	保守点検・部品交換	保守点検・部品交換	保守契約内
6月20日	マイクロダイセクション	不具合による修繕	部品交換・調整作業	90,200
7月14日	大型遠心分離機	法定点検	異常なし	239,800
	スイング型冷却遠心機			
	超遠心分離機			
8月3日	ドラフトチャンバー	破損カ所の修繕	部品交換・補修作業	297,000
8月18日	セルアナライザ	保守点検	異常なし	保守契約内
8月17日	電子天秤 (GF-2002A)	校正	良好	71,500
8月30日	電子天秤 (FZ-300i)	校正	良好	
8月31日	染色体解析専用顕微鏡	年間保守点検	異常なし	年間保守契約内
9月5～9日	クリーンベンチ	HEPA フィルター 交換・法定点検	異常なし	保守契約内
	安全キャビネット			
	ドラフトチャンバー	法定点検		
	純水製造装置	缶石除去等		
	C02 インキュベーター	C02 センサー交換・保守点検		
9月13日	セルアナライザ	不具合による修繕	部品交換 (ヒーター&サーミスタ)	年間保守契約内
9月21日	酸素濃度計	新設 (2階実験室)	新設設置につき異常なし	271,920円

9月22日	CO2 インキュベーター (311 実験室)	不具合による修繕	部品交換 (シロッコファン)	6,270
10月19日	フリーザー (312 実験室)	退去に伴う機器点検	異常なし	84,700
1月17日	動物飼育室温湿度計	スポット点検	異常なし	143,000
1月30日 ~2月3日	恒温恒湿装置	スポット点検	異常なし	638,000
2月6日	フリーザー (314 実験室)	退去に伴う機器点検	異常なし	84,700
2月10日	フリーザー (超低温フリーザー-C. (313 実験室)、 2F 薬品冷蔵庫 (0592-04))	部品交換 (定期交換) バッテリー交換	良好	74,800
2月28日	倒立型生物顕微鏡 (0421-01)	不具合による修繕	部品交換 (ランプハウス)	18,150
3月22日	純水製造装置	不具合による修繕	部品交換 (フロート筒)	25,520

(更新機器)

品名	銘柄・規格	数量
高精度分析天秤	GR-300	1
CO2 インキュベーター	IP600	3
オートクレーブ	ST511	7
スイング型冷却遠心機	CF18R	1
薬用冷蔵ショーケース	MPR-S500RH-PJ	2
セルアナライザー	CytoFLEX S Blue-Red-Violet-Yellow	1
超純水・純水製造装置	Milli-Q 7000 Elix Essential UV5	1
微酸性電解水生成装置	SHW-110W	1
共焦点顕微鏡	カールツァイス LSM900 with airyscan2	1

i 施設修繕について

とっとりバイオフロンティア開設から10年を過ぎ、施設設備各所の修繕も目立った。不調等が確認された場合、設置業者による対応を行った。

(対応状況)

日付	修繕箇所 (内容)	費用<税込> (円)
5月6日	非常用予備発電設備 部品交換①	493,900
5月6日	外壁コーキング	55,000
8月9日	エアコン室外機部品交換 (3F 322 動物飼育室)	100,100
9月21日	ドアパッキン交換 (3F 323 動物飼育室)	45,100

9月26日	エアコン室外機部品交換(3F 311 実験室)	75,900
10月4日	実験用排水処理設備 部品交換	33,000
11月21日	非常用予備発電設備 部品交換②	498,300
12月1日	防火シャッター連動中継器用予備電池取替	18,700
12月24日～2月1日	階段室屋上防水ほか改修工事	県委託
2月15日	アメリス64 電気・水道メーター交換(居室全室分)	県委託
2月20日	案内板文字改修	28,600
3月1日	ガス漏れ検知器取替(LPガス用)15個	187,000

j 事故・事件の防止措置と緊急時の対応等について

施設管理に当たっては、火元責任者を定め、日頃から火災、事故等を防止するため職員の巡回により施設内の安全確認を行っている。また、災害時緊急時においては、施設内および実験動物の緊急時対応マニュアルに沿って、利用者の避難、誘導、安全確保、必要な通報等についての的確な対応をすることとしている。

k 施設環境・実験環境向上への取り組み

・協定書別記1-第2-4に基づき飲料水の自動販売機を設置。(平成23年8月設置)

設置台数：1台

設置場所：とっとりバイオフロンティア1階

手数料額：71,402円(取扱手数料率：販売価格の21%)

l 職員の資質向上に向けた研修等の実施について

Web配信による日本バイオインダストリー協会(JBA)、(公財)木原記念横浜生命科学振興会のバイオベンチャーアライアンス(BVA)、日経バイオテック(機構が会員であり定期購読中)等が主催するセミナー等に積極的に参加し、技術に対する最新情報の収集、参加者とのネットワーク構築に努めるとともに職員の資質向上に努めた。

○PR活動等

a MEDISO(㈱三菱総合研究所：厚生労働省委託事業の共催で、とっとりバイオフロンティア入居者セミナー&出前相談会を行った。

テーマ：『染色体工学の「展望」とバイオベンチャーの資本政策』

日時：令和4年11月2日(水)13:30~15:30

形式：オンラインセミナー

内容：入居者講演・MEDISO支援紹介・アカデミア講演(同時進行：出前相談)

参加数：80名

①開催周知については以下のツールを用いて広告宣伝を実施

・MEDISOウェブサイト/メールマガジン/SNS

- ・InnoHub ウェブサイト/メールマガジン
- ・LINK-J (特別会員) ・その他連携機関 (AMED 等)
- ・とっとりバイオフィロンティア HP およびセミナー案内先
- ・地元新聞での PR 記事

②アーカイブ配信 (11月16日～12月7日) (視聴者数165名)

b 展示会出展にてとっとりバイオフィロンティアブースの設置を行った。

- ①「BioJapan2022」共同出展 入居企業1社
- ②「第4回ファーマラボ EXPO 東京」共同出展 入居企業1社
- ③「第3回ファーマラボ EXPO 大阪」共同出展 入居企業1社

c 「とっとり県民の日フェア」でとっとりバイオフィロンティアのパネル展示を行った。
(県内、東部1カ所、西部1カ所 計2カ所)

d 地元ケーブルテレビ放送局およびYoutubeでの番組配信

番組名：中海チャンネル121「Road to 2030～SDGsで考えるふるさとのミライ～」

放送日：令和5年1月28日(土) 10:00～10:30

配信形式：中海テレビ放送、Youtube 中海テレビチャンネル (1年間配信)

内容：とっとりバイオフィロンティア内の実験室の撮影や環境水を使った環境DNAの実験、入居企業のインタビュー等

e 地元ケーブルテレビニュースでのインタビュー出演

番組名：中海テレビニュース「モーニングスタジオ」

内容：科学ワークショップについて

放送日：令和5年2月28日(火)

f 高校生向けの科学ワークショップ開催

①県内高校からの依頼された体験学習

・米子東高校 (11/3) ・湯梨浜学園高校 (12/7) ・鳥取東高校 (12/14)

②とっとりバイオフィロンティア主催ワークショップ (定員4名)

「抗体抗原反応で卵アレルギーの原因物質を探ろう」(3/28)

g ホームページコンテンツを拡充し、とっとりバイオフィロンティア沿革・施設の目的・概要、利用料金、人材セミナー情報およびメール登録システム等、最新情報を提供した。

h インダストリーMIXでの講演

題名：バイオテクノロジーの現状ととっとりバイオフィロンティア事業について

発表者：とっとりバイオフィロンティア施設長

開催日：令和5年2月9日

i 新聞報道等（とっとりバイオフィロンティア名の記載がある記事のみ）3件

新聞・雑誌等	日付	概要
旬刊 政経レポート	7月15日	とっとりバイオフィロンティア11年目 鳥取にバイオ産業の集積地を
日本海新聞	10月27日	MEDISO 共催オンラインセミナー PR記事
日本海新聞	11月9日	米子東高生がバイオ実験 環境DNAから米川特定 とっとりバイオフィロンティア体験学習

j 企業訪問（Webも含む） 往訪 19件 来訪 11件 全 30件

k 視察対応 7件

l 専門家活用 38件（人材育成、化学物質委員会、入居審査会、事業運営委員会 等）

m とっとりバイオフィロンティアの開放機器利用に対する謝辞掲載論文・雑誌等 5件

	著者	タイトル	雑誌名等
1	Hiroyuki Satofuka, et al	Efficient human-like antibody repertoire and hybridoma production in trans-chromosomal mice carrying megabase-sized human immunoglobulin loci	Nature Communications V.13:1841, 2022
2	中村和臣 他	体外培養したラット着床前胚における網羅的遺伝子発現解析	第69回日本実験動物学会総会2022（学会発表）
3	Tatsuyuki Kurashiki, et al	Molecular mechanisms underlying the promotion of wound repair by coenzyme Q10: P13K/Akt signal activation via alterations to cell membrane domains	J. Clin. Biochem, Nutr. V.70(3):222-230, 2022
4	Satoshi Koba, et al	A brainstem monosynaptic excitatory pathway that drives locomotor activities and sympathetic cardiovascular responses	Nature Communications V13:5079, 2022
5	Kasushi Hara, et al	TYRO3 promotes chemoresistance via increased LC3 expression in pancreatic cancer	Translational Oncology V28:101608, 2023

○利用者支援の実施

- a バイオ分野の動向（JBA創薬モダリティ基盤研究会等）やニーズを調査し、入居企業の事業推進に直接あるいは参考となる役立つ情報を適宜フィードバックし、事業支援を行った。
- b 機器老朽化に伴う買い替えを行い、専門的な解析機器については業界標準に対応した内容へとバージョンアップを行った。使用方法の変わった機器については、利用者へ向けた機器利

用セミナーを実施した。

- c 機器の保守管理に関する標準作業手順書 (SOP) の整備を行うと共に、入居企業の業務上、SOP の提供を要望された場合に対応できるものとした。
- d 動物飼育室の微生物モニタリングを定期的に行い、SPF グレード相当の品質保証を行った。また遺伝子組換え実験安全委員会および動物実験委員会の運営を行い、コンプライアンスに沿った実験施設運営を行った。
- e 企業設立についての相談に応じ、定款作成から法務省での登記手続き並びに税務関連の手続きについて説明を行った。
- f バイオ系専門展示会への共同出展を3回実施し、販路拡大支援を行った。
- g WEB セミナーの開催が主流となり、ニーズに即したテーマの講演を遠隔地の講師に依頼できた。また、当日参加できない場合や、繰り返し視聴を希望する受講者への要望に応え、期間限定のアーカイブ視聴を可能とした。受講者の参加人数は前年に比べ約2倍増となった。
 セミナー 開催数 21講座 (内、1回は機器PRセミナー)
 受講者数 延べ1,459名 (アーカイブ視聴も含む)

(バイオ人材育成実施講座)

	開催名	実施日	受講者数	概要
1	研究を伝える科学イラスト：作成のポイントとプロへの依頼方法	5月10日	99	科学イラストを研究者自身で作成する際のポイントやプロのイラストレーター・デザイナーに依頼する際の注意点などを学ぶ。
2	ベンチャーキャピタリストが注目する医師起業家と今後の医療	5月11日	23	医師起業のトレンドは今どのようなようになっているのか、そしてこの流れが今後の医療にどのような影響を与えるのか事例を交えて紹介。
3 4 5	腸内細菌叢と健康 (応用編) 全3回 第1回：腸内細菌叢の恒常性 第2回：腸内細菌と栄養 第3回：腸内細菌と代謝	5月24日 6月23日 7月26日	149	腸内細菌の恒常性、薬物代謝、愛玩動物の腸内菌叢などのトピックスを中心に学ぶ。
6	ファンと支援を集める研究アウトリーチ	6月7日	24	アウトリーチ活動や研究ファン獲得の手段としても有効なクラウドファンディングの活用方法について事例を交えて紹介。

7	ユニークなスフェロイド作製技術による企業ネットワーク構築の試み	6月13日	56	生体類似デザインや人工臓器デザインが創薬や再生医療にどのように貢献するかを紹介するとともに、スフェロイド作製技術をハブとした新たな企業ネットワーク構築の可能性を言及。
8 9 10	細胞外小胞がもたらす新たな医学・生物学研究と社会実装への道 全3回 第1回：細胞外小胞を知る・理解する 第2回：細胞外小胞は医療変革を起こせるか？ 第3回：細胞外小胞研究の実際と課題	7月21日 8月4日 8月21日	211	エクソソームを中心とする細胞外小胞 (EVs) がもたらす臨床応用や産業応用のへと繋がりなど、EVs 研究の歴史から EVs が置かれている現状の立ち位置、研究を行う際のポイントなどを紹介、概説。
11	魚のヒレから考える私たちのからだの作り方	8月1日	45	からだ作りのプロセスや遺伝病の研究に使われているゼブラフィッシュのヒレを使った体づくりや再生の研究を概説するとともに、今後の研究の展望について言及。
12 13 14 15	生命科学系研究者のためのわかりやすい生物統計 全4回	9月7日 9月14日 9月21日 9月28日	551	統計は医療・医学・公衆衛生学等でデータ解析に必要不可欠である。研究者が正しい解釈や理解を得る為にも統計学の基本原理を知り、研究計画・実施・解析・報告等のあらゆる場面で役立てる。
16	医療や科学をいかにわかりやすく、間違いなく伝えるか～広報誌「カニジル」の作り方について学ぶ～	9月8日	72	とりだい広報誌「カニジル」の作り方から、医療・科学者に必要な情報発信の在り方について学ぶ。
17 18	生物工学講座 (2日間)	9月18日 9月19日	99	バイオ産業の基盤を広くカバーする生物工学について短期集中で体系的に学ぶ機会を提供し、異分野融合を推進できる人材を育成する。
19	Mass photometry 法分子量分布測定装置 Refeyn シリーズのご紹介	1月11日	13	メーカーによる Mass photometry 法分子量分布測定装置 Refeyn シリーズの紹介を含め新たな技術及び機器について学ぶ。
20	アカデミアからの再生医療等製品の開発～研究室からベンチャー創業まで～	1月18日	47	羊膜由来 MSC を使った再生医療等製品に向けた開発の経緯から、アカデミアからベンチャー創業、製品化に向けたプロセスなどで注意すべきポイント等の最新情報を収集する。
21	魚類・両生類の動物実験および動物実験代替法の活用	2月28日	70	動物実験代替法の必要性は年々高まっており、本邦における代替法の現状や哺乳類動物に替わる新たなモデル動物や、哺乳類動物を扱う動物実験実施者に向けた動物実験代替法について学ぶ。

○利用者からの要望・意見

利用者の要望、意見については入居者ヒアリングや日々の利用者とのコミュニケーション等で把握し、要望への対応、課題の解消に努めた。

(主な意見)

要望者	内容	対応
施設入居者	取引製薬メーカーから分析データの品質管理を求められている。データの信頼性維持のため、古くなっている機器の更新をして欲しい。	令和4年度に更新機器を導入した。
〃	国際的なバイオ医薬品の開発の方向性とビジネス動向についての図書がほしい	希望の図書を購入し、入居企業への貸し出しを行った。
〃	動物飼育室の給気口より小さな虫が入ってくるので、何とかしてほしい。	給気口にフィルターを設置し、室内に侵入しないよう対策した。
〃	動物飼育室内で使える踏み台を用意してほしい。	動物飼育室専用の踏み台を用意した。
〃	動物飼育室の温湿度管理について、土日祝日や夜間は異常があっても気づけない。異常の時に担当者にメールを飛ばすシステムを導入してほしい。	対応できるシステムをについて調査を行っているところ。
〃	動物実験で向精神薬に該当する試薬を使用したい。その為、設置者登録申請書に付随する施設図面を提出してほしい。	米子保健所から聞き取りを行い、向精神薬利用に関する申請制度について入居者にレクチャーを行った。 施設図面（施設概要、使用保管場所）を作成し、提出した。
〃	アジア圏への販路拡大を計画しているので、専門展示会の情報を調べてほしい。	アジア圏のバイオ系展示会について情報収集し、海外ビジネス出展補助金制度や共同出展の提案を行った。
〃	取引先から品質管理を求められている。ついては館内設置機器についての点検計画、点検記録を提供してもらえないか。	入居者の要望に合わせて、管理状況についての資料提供を行った。
〃	動物飼育室について、取引先から図面、備品などの資料を求められている。資料を提供してもらえないか。	飼育室の概要等、要望のあった資料提供を行った。

施設入居者	社内で購入を検討している機器のデモンストレーションをしたいが、2階実験室のスペースを一部使用できないか。	協議の上、実施期間に使用していない実験台等スペースを開放し、使用して頂いた。
〃	国内向けに入居者技術を発信して欲しい。	医療系ベンチャー・トータルサポート事業(MEDISO)との共催による国内に向けての入居者技術セミナーを開催した。
施設利用者	プレートリーダーEnSightについて、保守管理点検記録・校正証明書が欲しい。	令和5年度に点検するための予算を計上し、点検を行う。

(2) 管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

○利用料金等の収入の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入	466,455	1,263,554	1,052,870	1,148,064	1,024,438	993,379	1,093,828	1,427,639	1,200,357	1,109,555	1,378,300	1,105,733	14,265,132
実験室	220,800	220,800	164,730	219,060	110,400	110,400	110,400	322,019	219,060	164,730	309,430	164,730	2,336,559
居室	117,740	117,740	87,870	117,740	58,000	58,000	58,000	170,735	117,740	87,870	164,950	87,870	1,244,255
動物飼育室	61,040	61,040	45,780	45,780	45,780	45,780	45,780	57,594	45,780	45,780	45,780	45,780	591,694
オープンラボ	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	310,300	3,723,600
研修室		126	3,576	8,514	2,160				126				14,502
開放機器	332,550	292,690	223,700	224,090	222,310	223,900	281,460	273,060	258,736	275,770	247,240	254,440	3,109,946
光熱費(鳥大は先々月分)	309,465	136,938	176,934	184,300	233,048	213,159	238,768	238,605	201,655	181,785	255,000	191,693	2,561,350
動物飼育ケージ管理料(3F)	114,560	123,920	39,480	38,280	42,440	31,840	48,920	55,386	46,960	43,320	47,200	50,820	683,226
その他の収入(自販機:清酒利息+カード+酒発行)	7,825	7,686	9,882	6,030	5,125	5,225	5,021	8,224	3,417	4,325	4,522	4,020	71,402
未収金			260,719	288,835	153,855	133,919	104,075	-325,035	98,029	66,098	-263,704	1,650	518,441
機器未収金			42,116	70,100	37,070	23,100		-21,550				1,650	152,466
居室等未収金			101,200	101,200	85,940	85,940	85,940	-260,228	85,940	49,900	-221,740		124,052
その他未収金(光熱費等)			117,403	117,535	30,845	24,879	-18,135	-53,257	12,089	16,198	-41,924		241,903

破産企業の債権額である未収金額が 516,791 円、その他利用者未収金 1,650 円 未収金計 518,441 円

○利用料金の減免の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													
第30条第2項(商工団体の講習会等)													
第30条第3項(離職者の創業目的)													
第30条第4項(入居利用者の利用)	1	4	3	2					4				14
金額													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													
第30条第2項(商工団体の講習会等)													
第30条第3項(離職者の創業目的)													
第30条第4項(入居利用者の利用)	126	882	1,386	630					1,386				4,410

(3) 委託業務に係る経費の収支状況

収入

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
利用料金収入	8,518,560	7,896,108	622,452	賃貸料収入
機器利用料収入	3,549,288	3,126,098	423,190	機器+研修室利用料
施設利用料収入	4,906,248	3,246,642	1,659,606	光熱費+3Fケー ジ管理料
その他収入	554,124	456,402	97,722	自販機+雑収入
委託料収入	88,503,000	88,503,000	0	
合計	106,031,220	103,228,250	2,802,970	

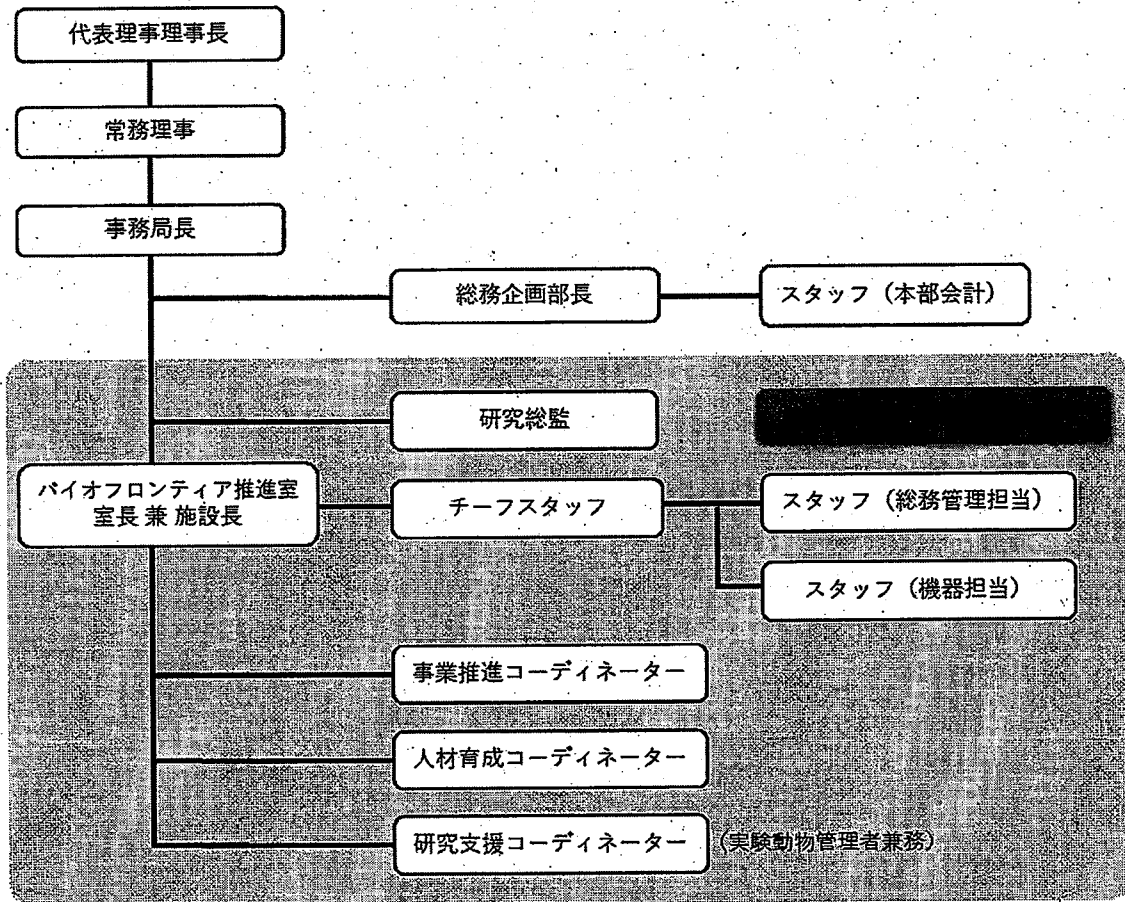
支出

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
人件費	31,299,193	29,461,931	1,837,262	
管理運営費	74,732,027	56,704,130	18,027,897	
委託費	10,165,000	7,939,283	2,225,717	
保守料	23,999,073	18,524,223	5,474,850	
旅費交通費	1,575,360	240,414	1,334,946	
通信運搬費	561,360	481,004	80,356	
消耗品費	8,280,120	4,300,468	3,979,652	
消耗什器備品費	644,000	640,420	3,580	
食糧費	45,000	0	45,000	
修繕費	4,340,703	2,415,160	1,925,543	
印刷製本費	225,000	0	225,000	
広告宣伝費	625,000	300,386	324,614	
燃料費	29,400	5,456	23,944	
光熱水費	9,139,400	8,681,814	457,586	
賃借料	7,289,616	7,085,522	204,094	
保険料	560,000	510,110	49,890	
諸謝金	1,282,100	1,114,650	167,450	
租税公課	3,070,055	2,374,105	695,950	
負担金	970,000	417,900	552,100	
支払手数料	30,840	9,515	21,325	
研修費	300,000	69,800	230,200	
雑支出	0	0	0	
什器備品費	1,000,000	999,900	100	
ソフト取得	600,000	594,000	6,000	
合計	106,031,220	86,166,061	19,865,159	

※収入に対する支出の余剰金は県に返納 (103,228,250-86,166,061=17,062,189円)

(4) 管理体制の状況 (令和5年3月31日時点)



(5) 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況 (令和5年3月31日時点)

(別表1) のとおり

(6) 障がい者就労及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績
米子広域シルバー人材センターに植栽管理業務を依頼し整備を行った。

障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期	調達物品名称	調達先の名称	調達数量	調達金 (円)	備考
令和4年 12月2日	植栽樹の剪定 および枝木処分	とっとりバイオフ ロンティア	1式	49,800	

(別表1) 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況 (令和5年3月31日時点)

労働条件等報告書

項目	条件等	備考
1 職 種	無期雇用職員3名(無期A1名、無期B1名、無期C1名) 任期付職員 5名(任期A3名、任期B1名、任期C1名)	
2 契約期間	無	
3 就業の場所	とっとりバイオフロンティア	
4 労働条件の提示書面	公益財団法人鳥取県産業振興機構 無期雇用職員就業規則 " 任期付き職員及び非常勤職員就業規則 雇用契約書	
5 始業・終業時刻、休憩時間等	(1) 始業 8時30分 終業17時15分 (2) 休憩時間 60分(正午~13時) (3) 所定労働時間を超える労働の有無 有 (4) 労働時間に係る協定 有 「時間外労働及び休日労働に関する労使協定」	
6 休 日	毎週土曜日・日曜日 国民の祝日及び年末年始(12/29~1/3)	
7 休 暇	(1) 年次有給休暇 20日 (2) その他の休暇 有給: 夏季特別休暇 3日、母性健康管理休暇 無給: 産前産後休暇、育児・介護休暇	
8 賃 金	(1) 賃金 無期雇用職員A 月額 332,000円 無期雇用職員B 月額 230,000円 無期雇用職員C 月額 222,200円 任期付職員A 月額 302,000円 任期付職員B 月額 218,300円 任期付職員C 月額 175,400円 (2) 諸手当の額及び計算方法 公益財団法人鳥取県産業振興機構 任期付職員及び非常勤職員の給与に関する規程による(無期雇用職員も同規程を準用) (3) 割増賃金 ・所定労働時間外 月60時間以内 2.5%(22時以降50%) 月60時間越 5.0%(22時以降75%) ・休日 3.5% (4) 賃金締切日 月末日 (5) 賃金支払日 毎月21日 (6) 賞与 無 (7) 昇給 無 (8) 平均給与月額 無期雇用職員A 332,765円 無期雇用職員B 233,467円 無期雇用職員C 228,000円 任期付職員A 308,316円 任期付職員B 218,526円 任期付職員C 178,100円	
9 退職金	無	
10 健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11 その他	8欄の「平均給与月額」は、給料月額と諸手当(通勤手当・時間外勤務手当)を合計したものの平均月額である。	